

入学・進級を迎えたみなさん、おめでとうございます。

8日(水)から2~6年生の給食を作りはじめ、9日(木)から1年生の給食が始まります。安心・安全で、おいしい給食を目指して、給食室一同がんばります。よろしくお願ひします。

4月給食・かたづけ目標



給食

給食のきまりを身につけましょう

かたづけ

ワゴンの運び方に気をつけましょう

給食当番の身支度チェック

- ① 髪の毛は全部帽子に入れましょう
- ② マスクはきちんとつけましょう
- ③ つめは短く切っておきましょう
- ④ 手は石けんできれいに洗いましょう
- ⑤ 清潔な白衣を身につけましょう



給食配膳には、**全員マスクが必要**です。

週末は、白衣や配膳台カバーの持ち帰りと洗濯があります。また、洗濯はネットに入れて洗い、簡単にアイロンをかけてください。ご協力をお願いします。

衛生的な配膳ができますよう、毎日清潔なハンカチやマスク、テーブルクロスを持たせてください。。。。

出がけに確認を!

当番以外の方は、テーブルクロスを敷いて、手洗い・消毒をすませ、静かに待つようにして、当番の人に協力しましょう。

食事の時間は、インフルエンザなどの感染リスクが高くなります。食事の前の手洗い・消毒は、今年も継続します。

また、「すききらいをしないで、のこさず食べる」というのは、みなさんの成長や免疫力の向上、元気に過ごせるようにという意味も込められています。きれいなものがあっても、少しずつ食べ、やがては完食できるようにしましょう。

成長や健康は、一人一人が「**自らのため**」にと、考えていきましょう。

給食の献立は**赤・黄・緑**がそろっています!



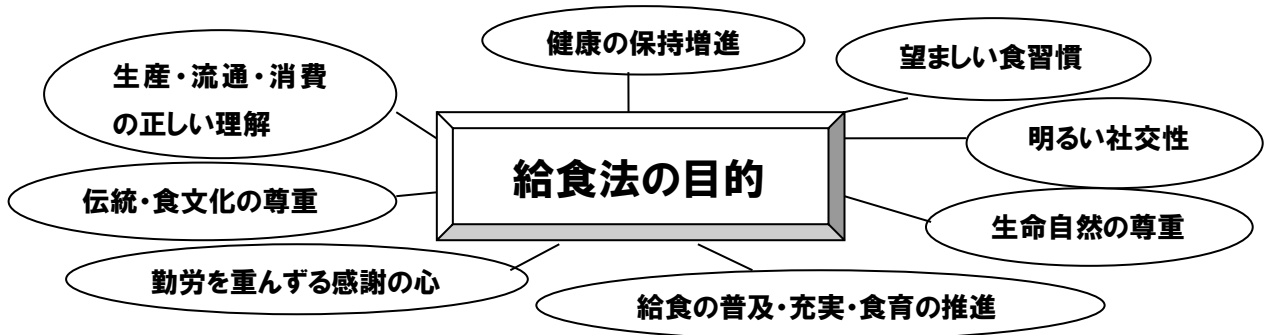
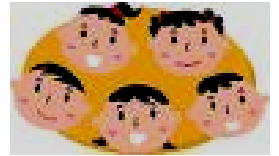
成長期のみなさんが健康で元気に過ごせるように、おいしくて栄養バランスが良い献立を作ります。今年も高橋富士子、駒塚由美の2名で担当します。

保護者の皆様へ

こちらの面は、お子様にも伝えたい内容です。お子さんと一緒に読んでください。



学校給食法と給食の目指すもの



給食は、「衛生的に、行儀よく食べれば良い」だけではありません。食べながらいろいろなことを学ぶ場です。これらの「給食法の目的」が達成できるよう、給食時間や様々な活動時間の中で工夫しながら指導していきます。ご家庭でこれらの指導が充実できますよう、手伝いや食卓を囲む会話の中で話題にしていただければ幸いです。

文部科学省 研究員 元東海大学教授 小澤 治夫氏の講演会から



「朝食を食べ、食のバランスがとれており生活の良い子は、体力が高く、気力があり、意欲が高く、運動力・学力が高い。食や生活が変われば、体力が変わり、気力が変わり、学力が変わる。」



ライフマネージメントの風車理論 → 人間は、より若いうちからの習慣の方が定着しやすい。

「人間は、習慣が変わると行動が変わる。行動が変われば、態度が変わる。態度が変われば、人格が変わる。人格が変われば、心が変わる。心が変われば、生活の豊かさが変わる。生活の豊かさが変われば、運命が変わり、人生が変わる。」そうです。学校での給食及び食育活動は、子供たちの豊かな成長をバックアップします。より良い生活や食事バランスが子供たち一人一人に定着しますよう、ご協力ください。

給食費は無償化になりましたが、食品の値上げは家庭でも給食でも同じです。限りある給食費の範囲内で作っています。好き嫌いをなく、無駄なく食べる大切さをご家庭でもお話しください。

アレルギーの検査はお済みですか？

「〇〇を食べたらかゆい・むずむず・いがいがする」といったことのあるお子さんは、アレルギー検査がお済みですか？

年度はじめではなくても、検査結果や診断書・生活管理指導表・保護者申請書があれば、給食のアレルゲンの除去食を開始いたします。連絡帳を通じて担任にお知らせください。

また、「数値は出なかった、除去食の必要はない」お子さんでも運動誘発性アナフィラキシーショック（アレルゲンを食べて運動した時に強い反応を起こすこと）が心配されます。アレルギー症状が一度でも出たら、保健資料、児童資料に書き込みをお願いします。